

質問4. 所属する学会について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	日本化粧品学会日本皮膚科学会
※	日本化粧品学会
※	再生医療学会
※	日本蛋白質科学会
※	再生医療学会
※	日本生物工学会
※	日本再生医療学会

質問5-2. シンポジウムについて <複数回答可> (テーマが偏っている)

回答者 番号	テーマが偏っている 記述
	記述なし

質問5-10. シンポジウムについて <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
	記述なし

質問6. ワークショップについて <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
	記述なし

質問7. 一般演題(ポスター発表)全般について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	分類の仕方のせいか、同じような研究分野の発表が離れたところにもあり、ポスターを探すのが大変だった。
※	ポスターセッションが短すぎて、聞きたいものが聞けなかった(高校生ポスターなど)。サイエンスピッチは会場の場所が分かりづかった。ポスター展示も公演会場を挟んで番号が飛び飛びに配置されているような感じで、迷子になりスムーズに見

質問8. 年会会期中の各日のタイムテーブルについて〈複数回答可〉（その他）

回答者 番号	その他記述
※	細かいタイムテーブルが毎日少しずつ違うことに戸惑った。参加者の移動等を考慮したためと思うが、毎日、各セッション開始時間を確認することに、記憶力を試されている感じがした。
※	ポスターセッションが短すぎる。

質問9. フォーラムについて <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述(参加されたフォーラムの感想を含めて)
	記述なし

質問10. 年会の発表言語について(本年会では、シンポジウム:英語、ワークショップ:オーガナイザーに  
任) <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	私のように英語ができない者からは、オーラルは柔軟に日本語をいれてもらえると助かるが、発表スライド・ポスターは英語でないと不親切に感じる人があると思う。
※	私が参加した口頭発表会場では、ライブキャプションを見たことはありませんでした。



質問11. 本年会では一人一演題の制限を廃止しました(ただし複数演題の投稿は可能ですが、異なる研究内容に限るものとしました)。また、発表者に演題投稿時Graphical Abstractの提出をお願いしたり、講演セッションについては内容が一目で把握できるようセッション名の略称も付けていただくなど、参加者のサイエンティフィックな出会いの可能性を広げる仕掛けを試みています。その点についてお聞きします <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	Graphical Abstract自体は良い試みであると思うのですが、要旨・プログラムサイトの使いにくさのせいで、閲覧数が少なかったと思いますので、大変残念です。
※	Graphical Abstractはよいと思うが、それなりの大きさでざざっと見れるようになっておらずうまく活かせていないと感じた。

質問12. 年会の参加登録・演題登録システムおよび視聴サイト(AGRI SMILE社ONLINE CONF)や当日のトラブル対応などのオンラインサポート体制についてお聞きます <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	演題数が多いので、検索機能を充実してほしい。
※	アプリの方が便利なので、以前のようにアプリを作ってほしい。
※	サイトは慣れるのに少々手間取りました
※	必要な機能を1つにまとめたので、管理・運営委託という面では良いと思うのですが、動作面や使い勝手については、今後改善の余地はあると思います。アンケートの質問事項から類推すると、スマートフォン重視のようですが、情報を盛り込みすぎな気がしました。要旨については、読もうとするとかなり下の階層まで潜る操作が必要となり、次の演題に移るのに手間でした。記録用としてダウンロードするにも1演題ずつ、もしくは一括ダウンロードしかできないのは不便でした。
※	展示場の公演会場の位置が十分に告知されていなかった。

質問13. 本年会では昨年に続き、一般演題のタイトル情報まで入った詳細な(A5サイズ・厚さ1~2cmの)年会プログラム集冊子や年会アプリは作成しませんでした。また、会員の皆様にはプログラム集冊子に同封発送していた学会会報(年3回発行)の11月号も印刷版作成を見送っています。これらについてお聞きします <複数回答可> (その他)

回答者番号	その他記述
※	プログラム集冊子があったほうが連続して同一セッションを見たい時に便利だと思った。一つ見てまだ戻るのは面倒。

質問14. 年会・学会のその他の講演に関する取り組みについて、良かったと思うものを選んでください <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	講演時間帯に展示会場が暗くなっていたため、ポスターを見ずらかった。

質問15. 企業展示会等でよかったと思うものを選んでください<複数回答可>(要望・その他)

回答者 番号	要望・その他記述
※	弁当はおいしかった
※	学会側、企業側どちらも事情があるかと思いますが、せっかくオンサイトで実機、実物に触れる、触れてもらう機会となっておりますので、今後も双方が工夫し続けるしか無いと思います。今回のポスター会場、展示会場のレイアウトは、工夫の一つだと思いますので、今後の参考になると思います。

質問16. 年会の講演以外に関する取り組みについて、良かったと思うものを選んでください<複数回答可>  
(その他)

回答者 番号	その他記述
※	参加章は元の大きさに戻してほしい。正直、邪魔でしかなかった。
※	参加証は大きすぎてちょっと邪魔だった
※	参加証の文字が大きいことは良かったが、サイズの大きさは扱いにくく、ビニールのカバーがなかったことから、半日でストラップからちぎれてしまった。
※	某申請書の掲示に同意された先生方の勇気と配慮に深く感謝申し上げます。参加章については、大きさは面白い試みかと思いますが、参加章としての機能以外の面積が大きいのは、今後検討の余地があるかと思いますが(あの大きさであれば、広告を入れても良かったのでは?)。

質問17-5. 年会参加登録費についてお聞きします(MBSJ2022の事前参加登録費:正会員15,000円、学生会員:3,000円、非会員[一般演題投稿なし]20,000円、[あり]30,000円、学部学生:無料) <複数回答可>  
(年会参加登録費は誰が負担していますか(本人の私費・所属機関の運営費・外部から獲得した研究費・詳細は不明だが所属の研究室負担で参加できる等))

回答者 番号	年会参加登録費は誰が負担していますか 記述
※	会社の経費から支出されるが、もしこれが私費での参加だったら今回の会費が今後も続くのは厳しいと思う。
※	「プラスちばキャンペーン」は知らなかったし、気が付かなかった。案としてはいいと思うが、最前面に表示してほしい。
※	本人の私費
※	会場使用料、オンライン配信、サイト運営等お金がかかることをご存知な方にはある程度理解は得られると思います。現状についての理解と今後の方針について議論を深めるために、決算報告や後記の記述だけでなく、もっと目に触れやすい形での発信やアンケートを続けるのが良いかと思います。

質問17-6. 年会参加登録費についてお聞きます( MBSJ2022の事前参加登録費: 正会員15,000円、学生会員: 3,000円、非会員[一般演題投稿なし]20,000円、[あり]30,000円、学部学生: 無料) <複数回答可>  
(その他)

回答者 番号	その他記述
	記述なし



質問18. 分子生物学会の年会では毎年、公式旅行代理店による宿泊予約受付や、年会託児室の設置(設置費用:年会負担、利用料:一部利用者負担)を行っています。それらの利用状況などについてお聞きします  
<複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	年会公式旅行代理店の存在に気付かなかった。会社から「会社のシステムを使え」と指示がありそちらを使用した。

質問19. 本年会の開催形式(単独開催・他学会共催形式による連携※)について

※本年会において生物物理学会の会員は分子生物学会会員と同じ資格・参加費で参加可能としました。また生物物理学会の方にも年会組織委員の就任を依頼し、年会の企画・運営に携わっていただきました。一部のシンポジウムは生物物理関連分野のテーマで行われています。(その他)

回答者 番号	その他記述
※	あまり共催をしてる感じがしない。各学会の色が強いセッションを見たい。

質問20. 今後の年会の開催形式についてお聞きます <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
	記述なし

質問21. 年会をオンライン開催またはハイブリッド開催(オンサイト+オンライン)とする場合、「未発表データを前に議論したいが、発表資料を不正に複写・撮影等されることへの懸念がある」との声が聞かれます。講演の事後配信や一般演題のポスターデータ掲示についてお聞きます <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
	記述なし

質問22. その他、年会全般についてのご意見があればお書きください。分子生物学会は、今後の年会のあり方を見直す過渡期にさしかかっています。ここが良かったので続けてほしい、あるいはここを工夫すればさらに良くなるといった改善案など、厳しいご批判の形でももちろん結構ですので、率直なコメントを広くお寄せくださるようお願いいたします。

回答者 番号	意見記述
※	企業研究者としては、オンライン化がすんだことで、合間に業務を挟んだり、ネット環境さえあれば講演を視聴できたためとても参加しやすい学会であると感じた。アプリではなくブラウザで動くシステムも使いやすい。ガチャやレコメンのおかげでマイカレンダーが充実し、様々なテーマをホッピングできたので非常に満足している。
※	特になし
※	全体に良かったと思います。これからも頑張ってください。
※	・サイエンスピッチは展示会場の活気が感じられた・Webや会場前のタイムテーブルにて口頭発表、サイエンスピッチ、ポスターなど関連発表の情報を掲載して欲しい・展示会場が広いのでマップ+現在地を会場内に複数配置して欲しい(小さくても良いので)・参加章が大きく見やすかったが、ストラップとのつなぎ部分が破れやすく強化・差し替えできるようにして欲しい
※	巨大な学会ですので、舵取りが難しいとは思いますが。本学会に20年近く参加させてもらっており、ライフサイエンスを幅広くカバーする分子生物学という学問の観点からして、様々な情報を取り入れる良い機会と思っております。現在の潮流を感じ、そして将来のアイデアポケットとなり得る場であり続けて欲しいと思っております。